

秋田市教育委員会 会 議 録

平成 2 4 年 7 月定例会

記録者

秋田市教育委員会平成24年7月定例会会議録

1 日 時 平成24年7月26日(木)
午後3時30分～午後4時50分

2 場 所 教育委員会室

3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員(教育長)

(欠席委員なし)

4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
学校教育課教職員室長
教育研究所長
文化振興室長
スポーツ振興課長
生涯学習室長
秋田商業高校長
秋田商業事務長
秋田商業教諭
御所野学院高校長
御所野学院高事務長
御所野学院高教諭
総務課長補佐
学校教育課長補佐
総務課副参事
総務課主席主査
総務課主査
総務課主査
総務課主事

5 議 題

【付議案件】

議案第17号 平成25年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書の採択に関する件

議案第18号 平成25年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書の採択に関する件

6 議 事 午後3時30分開会

【平成24年6月定例会会議録の承認】

平成24年6月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【付議案件】

議案第17号 平成25年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書の採択に関する件

委員長 議案第17号「平成25年度使用秋田市立秋田商業高等学校教科用図書の採択に関する件」について、事務局から説明願う。

秋田商業高校長（秋田商業高校の教科用図書選定の概要について説明）

秋田商業高教諭（選定内容について資料に基づき説明）

委員 新採択が多いが、進学者への対処も含めた考えによるのか。

秋田商業高教諭 新学習指導要領になり、教科書も大きく変わった。本校生徒は6割が進学希望だが4割が就職希望者なので、その兼ね合いも含めて各教科とも慎重に選定している。

委員 現場の先生達が、バランスのとれた教科書を選定してい

と思うので、一つ一つには問題はないと考える。

委員 各教科部会から選定委員会を経て決定という説明があった。生徒の実態を捉えて真正面から向き合っている先生達が、教科部会で話し合って決定したものである。これで良いと思う。高校生はそれぞれ特徴がある。日々指導している先生方の願いを尊重したい。

委員 教科書については良いと思う。就職・進学希望者について指導方法のシステムはどのようなになっているのか。

秋田商業高校長 1年生は学年6クラスで、授業内容は同じである。2年次に会計、流通経済、情報処理の3コースに分かれ、それぞれ企業会計、体験学習、コンピュータを扱う時間が多くなる。基本的には3年次も同コースだが、現在の3年生は、二者、三者面談を通じ、調整を加え移動をしている。

委員長 進学とは専門学校への入学も含むのか。

秋田商業高校長 四年制大学、短期大学、専門学校への入学を進学としている。四年制・短期大学と専門学校への進学は半々であり、ここ1～2年では若干専門学校への進学が減少している。

委員長 教科書については、生徒を良く知っている先生達が決めたものであり、これで良いと思う。今後、社会では商業学校のニーズが高まると考えている。実地体験を重ねた学生が求められる中、能力を秘めた生徒が揃っていると思うので、指導する先生方一丸となって、生徒達の状況を見ながら文武両道で頑張ってもらいたい。

※ 議案第17号については、全員賛成により議決された。

議案第18号 平成25年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書の採択に関する件

委員長 議案第18号「平成25年度使用秋田市立御所野学院高等学校教科用図書の採択に関する件」について、事務局から説

明願う。

御所野学院高校長（御所野学院高校の教科用図書選定の概要について説明）

御所野学院高教諭（選定内容について資料に基づき説明）

委員 郷土学について、使っている副読本等はあるのか。また、授業料は無料だが、教科書は個人負担となるのか。その場合費用はどのくらいになるのか。

御所野学院高校長 郷土学は、4分野の社会人講師が担当し、教科書は使用せず、講師が用意した資料によって行う。また、教科書の費用は各自が負い、学年やコース、選択科目により一律ではない。どのくらいになるかは後日報告する。

委員 選定委員の教諭は、昨年と顔ぶれが変わったか。

御所野学院高教諭 昨年と同じである。

委員 数学等について、1年間の内容量が多いという声はあったのか。

御所野学院高教諭 昨年度使用した教員から、もう少し問題数を精選した方が良いという話があり、このようにした。

委員 子どもたちにとって良い方向になるように検討されており、良いことだと思う。

委員 採択は1年ごとに行われるのか。義務教育と違い、学校に委ねられているのか。

御所野学院高校長 改善が必要であれば、1年で変える場合がある。

学校教育課長 高校については義務教育諸学校の教科書のような採択期間の制度が設けられていない。各校ごとに毎年度に選定を行い、採択している。

委員 商業高校は選定委員に芸術科の教諭が入っているが、御所野学院高校の場合は誰が選ぶのか。

御所野学院高校長 本校は1学年2クラスであり、芸術・家庭科については非常勤講師に依頼している状況である。選定委員には教諭を任命しているため委員に入っていないが、講師から今年使ってみての状況を聞き、審議している。

委員長 副教材を利用し対応しているとのことだが、使用するの

は授業中か、それとも補習としてか。

御所野学院高教諭 授業でも使用するが、家庭学習で使う可能性もある。

委員長 授業が簡単だと感じる生徒は退屈するのではないか。

御所野学院高教諭 生徒全体を見て、副教材を使うことで、先に進んだ生徒が退屈しないようにしている。

※ 議案第18号については、全員賛成により議決された。

【教育長等の報告】

(1) 全市一斉授業研究会の開催について

教育研究所長 平成24年度秋田市小・中学校「全市一斉授業研究会」について報告する。

(資料に基づき説明)

※ 全市一斉授業研究会の開催についての報告は、以上のとおり終了した。

(2) 廃校舎等の利活用について

総務課参事 廃校舎の利活用について現在の状況を報告する。昨年度公募した4校に年度末新たに山谷小が加わり、廃校舎は5校となっている。唯一、利活用申込みがあった赤平小については、お盆過ぎあたりから水耕栽培による就労継続支援事業を実施する予定であったが、事情により事業開始の時期を見計らっているという報告を受けている。ただ、起業の意思は十分にあることを確認しており、今後の状況を見守る予定である。

また、湯沢市秋ノ宮で博物館を開設していた方から、秋田市に大正・昭和の頃の生活用品等のコレクションの一部約20万点の寄贈の申し出があった。今年度いっぱいかけて、金足東小の校舎を作業場として分類・台帳作成等の作業を

行っている。秋田市まちづくり整備室が担当している。

八田小については、文化振興室で地蔵田遺跡の収蔵庫として活用する方向で進めている。

上新城中については、6月にプロバスケットボールクラブ秋田ノーザンハピネッツから市長宛に活用したい旨の申し出があった。新たに農業事業に参入し、農産品の加工や販売の場所として活用したいとの内容である。現在農林部と調整を行っており、実際に校舎を使用するのは来年度以降になると思われる。

山谷小については、まだ公募していないが、他部局に照会し、市役所内で使用計画がない場合は、昨年度同様公募したいと考えている。

※ 廃校舎等の利活用についての報告は、以上のとおり終了した。

【その他、委員から】

委員

7月12日に、平成24年度東北六県市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会が山形で行われ、500名以上が参加した。研修会に参加し、文部科学省大臣官房審議官 尾崎晴樹氏による「学校教材整備の地方財政措置について」の行政説明や、文科省教科調査官 水戸部修治氏、鶴岡市立加茂水族館長 村上龍男氏による講演が行われた。震災対応について、開会前に会場の構造や職員による誘導についての放送があり、秋田でもあれば良いと感じた。また、山形市長のあいさつの中で、全国市長会でも、教育委員会選択制の議論が挙げられているという話があり、印象に残った。以上研修会についての報告である。

質問だが、大津市のいじめによる事件を契機にして、関係者からの問い合わせや県教育委員会からの指示等は来ているのか。

学校教育課長

7月以降、いじめの相談電話は2件あった。その他、市

民からの問い合わせが数件あった。学校へは、国・県からの通知を受けて、注意喚起を促す通知を送った。

委員 市民からの問い合わせの内容はどのようなものか。

学校教育課長 いじめがあった時の秋田市の対応についての問い合わせが多い。また、どこかに電話をかけて、自分の思いを訴えたいという方が多いと思う。

委員長 実際に問題となるようないじめはあるのか。

学校教育課長 相談については既に2件とも学校が対応し、1件は夏休み前に関係者が納得のうえ終息し、もう1件は話を聞き対応している。

委員 学校では、生活アンケート等で、いじめを掌握する調査を定期的に行っていると思うが、子どもからの声には学校はどのような対応をしているのか。

学校教育課長 全学校でアンケートを行い、学年により質問内容は異なるが、訴えや気になる点があればすぐに対応している。

小学生であれば、直接「いじめ」ということでなくても、不安に感じている部分があれば個人的に話を聞いている。まずは動くことが重要と考えている。

委員 担任と保護者との面談で、いじめという言葉は出なくても子どもに対する心配の声が出てきた時、きめ細やかに対応しているか。

学校教育課長 大半は、すぐに子どもから話を聞いたり、学年主任への相談等を行っていると思われる。中には、担任の対応について教育委員会で相談を受けることがあるが、その場合は学校へ連絡し即座に対応する。

委員長 そのような問題があれば、定例会等で報告をしてほしい。

平成24年度東北六県市町村教育委員会連合会定期総会と情報交換会に参加した。活発な意見交換であり、予定されていた4案件中2案件しか話し合いができなかった。特に、学習障がい児が多数いる普通学級において、対応が難しいという話があった。アドバイスを聞き入れてくれない親が

多いということについての質問が多かった。秋田市は学習障がいへの対応がしっかりしていることを実感した。それだけでなく、東北の中で各市町村の代表がトピックを持って話し合うことは大事であると感じた。来年は会津若松市で行われるが、話題を4つではなく1つか2つに決めて、時間も長くしてより深く話し合いたいという意見があった。

委員

いじめの話に戻るが、学校で行うアンケートでは、校内での様子の情報は十分得られると思う。しかし、スポーツ少年団や地域の子ども会等、教師の目が届かない場所や学校外でのトラブルについては、アンケートに書きづらいのではないか。学校外での様子についてどれだけ把握しているのか実態を教えてほしい。

学校教育課長

アンケートは、校内のことに限らず、最近の悩みごとや生活の満足度等も書いてもらう。また、家庭学習や日記、休み時間に見られる友達関係等から気になる点があれば話を聞くなどしている。スポ少内での人間関係のトラブルについては、学校単体での解決は難しいので、指導者と連携して進める必要があると考える。

委員

これを機会に、先生達がアンテナを高くして、子ども達の行動を見てもらえるようにしてほしい。

委員

大津市のいじめによる事件では裁判が起こっているが、報道によればほとんど調書が残っていないということである。個人的な考えでは、裁判で争うのは難しいと思う。秋田市教委に2件相談電話が来ているとのことだが、案件内容や事後対応などの記録をケースごとに残すことが非常に重要であると思う。また、担任を通さずに市教委に直接相談が来たことに若干違和感が残り、しっかりとした調査の必要性を感じる。

学校教育課長

2件とも、まず担任とのやり取りを進めたうえでの相談であり、突然の連絡ではなかった。1件については、学校の対応に不満があり、その点を教委に訴えたいということ

で、学校と保護者の間に入り解決したものである。もう1件は、担任と相談を進めていたが、担任以外にも相談したいということで相談電話を利用したものである。いずれも記録に残している。

教育研究所長 教育研究所のいじめ不登校対応相談電話に何件か相談がある。そこで解決できることであれば解決している。相談者が匿名である場合も、相談内容を尊重し、丁寧に対応している。

委員 ホットラインと教育委員会に来る電話は別のものか。

学校教育課長 様々な相談電話があり、教育研究所長が言ったのは教育委員会にある電話である。法務局のホットラインや、他の機関を通じての相談もある。いずれの場合も秋田市教委に相談内容の連絡がある。

委員 秋田商業高校の全国高校野球選手権大会出場が決定し、入学式の姿を思うと親のような気分でうれしい。一生の思い出となるだろうと思う。市中学校総合体育大会でも、市立体育館会場の競技で警備員配置の負担を専門部が負わなくなったことは良かった。また、秋田市出身の五輪選手が2名出たこともうれしい。新体操の深瀬選手は、旭川小付近にのぼりが並び地元の方々の応援が感じられ、少しでも寄付をしたいという高齢者の方もいた。新体操マットも更新されるなど、うれしい話題も多い。

委員長 学校訪問について、2年前に訪問した学校に再び行き、児童・生徒の成長の早さを感じたり、学校の補修の状況等を見るなど、貴重な体験ができて良かった。

【その他、事務局から】

(1) 第29回国民文化祭について

文化振興室長 (平成26年に秋田県で開催予定である「第29回国民文化祭

・あきた2014」について、秋田市でも実行委員会を立ち上げ、推進体制を強化している旨を報告)

(2) 教育委員会事務の点検・評価について

総務課長 (本日教育委員に配付した事務局の素案について、委員および学識経験者から質問・意見等をもらい、最終的に9月定例会で議決とする予定である旨を報告)

(3) 秋田市教育ビジョン検討委員会委員について

総務課長 (次期秋田市教育ビジョン検討委員会委員について、内諾をいただいた委嘱予定者について報告)

(4) 8月の教育委員会関連行事予定について

総務課長 (8月の行事予定について、資料に基づき報告)

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 教育委員会8月定例会は、8月23日(木)午後3時30分からを予定している。

午後4時50分閉会

以 上